

本誌 Vol.2, No.3 に掲載された論文著者の  
佐治信之氏，成田雅彦氏，鈴木俊宏氏が  
第 60 回電気科学技術奨励賞を受賞されました

さる 2012 年 11 月 27 日，東京・学士会館にて第 60 回電気科学技術奨励賞（旧オーム技術賞）の受賞式が開かれ，佐治信之氏（株式会社ルピシアオンライン），成田雅彦氏（産業技術大学院大学），鈴木俊宏氏（日本オラクル株式会社）が「マルチベンダによる分散システムとウェブサービスの相互接続実証」のテーマで表彰されました。電気科学技術奨励賞は，日本の技術立国を担う特に電気科学技術の研究者・技術者への啓発を期待しその功労者に贈られるものです。1952 年に創設され，昨年 60 周年を迎えた大変権威のある賞です。

佐治，成田，鈴木の三氏は，デジタルプラクティス Vol.2, No.3（2011 年 7 月）に掲載された「DOPG によるマルチベンダ間相互接続性実証実験」の執筆者であり，当該論文はこのたび電気科学技術奨励賞を受賞されたテーマをさらに深く知るには絶好の資料となっております。当該論文著者の佐治氏，成田氏，松永氏，鈴木氏，島村氏らは，円滑なサービス構築のためには CORBA，EJB，ウェブサービスなど分散システムにおける様々なレベルでの相互接続性を保証する必要があると考え，1997 年に分散オブジェクト推進協議会（DOPG: Distributed Object Promotion Group）を設立されました。DOPG は世界に先駆けて複数ベンダが協力する多数の実証実験を推進し，これらの実証実験を通じて確立した相互接続テストセットを公開することで世界的な製品レベルでの相互接続性の向上に寄与しました。その DOPG でのプラクティスが当該論文で述べられていますので，皆様どうぞご覧ください。

佐治，成田，鈴木の三氏にお慶び申し上げるとともに，今後ますますのご活躍を期待したいと思います。



受賞式の鈴木氏，成田氏，佐治氏（左から）

\*論文は以下からご覧いただけます。

<http://www.ipsj.or.jp/dp/contents/dp-mokuji.html>